2023年度 当初予算 都道府県観光予算アンケート ③関東

本社調査 2023年度

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当部課を対象に、2023年度当初予算の観光予算額についてアンケート調査を実施した。長引いたコロナ禍からの社会、経済の正常化が進む中、日本人の国内旅行、インバウンドの本格的な需要回復が期待される。都道府県の観光予算には、観光の復活を通じた地域経済の活性化などに向けて、誘客促進や観光資源の整備、観光産業の支援などの施策が計上されている。アンケート調査の回答結果を地方ブロックごとに掲載号を分けて紹介する。

23年度当初予算の「観光予算額」の比較、前年度との比較などには注意が必要だ。

また、23年は統一地方選挙の年で知事選の関係で、当初予算を骨格予算として編成した都道府県がある。当初予算を補正予算と一体で編成する場合もあり、当初予算だけで予算規模の大小は判断できない。

さらに国の財政支援による「全国旅行支援」事業の予算は、繰り越し、予算計上など都道府県によって対応が異なるので、比較には考慮が必要となる。

観光予算は自治体によって、観光担当部課に計上する事業の性格に違いがあるほか、組織再編、大型施設整備、基金・ファンド創設、新型コロナ対策などに伴う増減を考慮する必要があり、都道府県間

栃木県

【当初　観光予算】

436,358千円（前年度比3.5%）

新たなGoTOトラベル事業費を含む22年度当初予算との比較では大幅減。同事業費を除くと102.7%

【予算額上位】
①観光キャンペーン推進事業費(94,284千円)
②インバウンドV字回復事業費(72,198千円)
③外国人誘客促進事業費(39,257千円)
④観光誘客プロモーション事業費(21,550千円)
⑤とちぎの周遊・滞在環境向上事業費(21,201千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○観光キャンペーン推進事業費(94,284千円)
○観光誘客プロモーション事業費(21,550千円)
○観光地におけるWEBマップ等活用促進事業費(15,488千円)
■インバウンド誘客促進
○インバウンドV字回復事業費(72,198千円)
○外国人誘客促進事業費(39,257千円)
○海外誘客プロモーション事業費(10,414千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○スマートワーケーション発信事業費(4,000千円)
○とちぎのおもてなし向上事業費(10,384千円)
○アンテナショップ運営事業費(13,000千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○観光地域づくり法人(DMO)機能強化事業費(9,170千円)
○観光情報発信事業費(20,207千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
観光業担い手育成事業費　2023年度当初予算(984千円)
観光事業者を対象に、専門家等の講師を招き、旅行者の利便性向上、周遊促進、観光産業の生産性向上、観光地経営の高度化等を目的としたセミナーの開催を支援する。

茨城県

【当初　観光予算】

1,742,230千円（前年度比81.7%）

【予算額上位】
①宿泊施設等立地促進事業費(1,002,000千円)
②デスティネーションキャンペーン事業費(120,000千円)
③茨城インバウンド推進体制整備事業費(99,075千円)
④ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(98,294千円)
⑤台湾いばらき経済交流促進事業費(80,000千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○デスティネーションキャンペーン事業費(120,000千円)
○魅力発信支援事業費(54,256千円)
○観光キャンペーン事業費(29,330千円)
■インバウンド誘客促進
○茨城インバウンド推進体制整備事業費(99,075千円)
○ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(98,294千円)
○台湾いばらき経済交流促進事業費(80,000千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○宿泊施設等立地促進事業費(1,002,000千円)
○フラワーパーク振興事業費(38,711千円)
○新観光コンテンツ造成事業費(20,000千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○観光消費拡大推進事業費(66,550千円)
○いばらきおもてなしレベルアップ事業費(17,599千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
稼げる地域観光支援事業費　2023年6月補正予算(545,000千円)
アフターコロナにおける観光需要を効果的に観光地へ取り込み、地域の「稼ぐ力」を向上させるため、インバウンド向けコンテンツの造成やプロモーション、国内向けコンテンツの転換・高付加価値化等を支援する。

千葉県

【当初　観光予算】

1,203,046千円（前年度比130.4%）

【予算額上位】
①千葉県誕生150周年記念観光振興事業(150,000千円)
②観光地魅力アップ整備事業(150,000千円)
③観光コンテンツ高付加価値化促進事業(100,000千円)
④観光ちば全国発信事業(80,114千円)
⑤ちばワーケーション受入促進事業(77,700千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業(50,000千円)
○鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業(20,000千円)
○教育旅行SDGs体験プログラム造成事業(5,000千円)
■インバウンド誘客促進
○外国人観光客向けプロモーション事業(50,393千円)
○訪日教育旅行誘致事業(40,639千円)
○訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業(32,186千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○観光地魅力アップ整備事業(150,000千円)
○観光コンテンツ高付加価値化促進事業(100,000千円)
○ちばワーケーション受入促進事業(77,700千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○伝統的工芸品産業振興事業(5,764千円)
○ちば観光地域力向上事業(4,500千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
観光コンテンツ高付加価値化促進事業
2023年度当初予算(100,000千円)　中長期的な観光需要を拡大するため、市町村や観光に携わる民間事業者等が実施する、継続性のある広域的な取り組みに対し、経費の一部を助成する。

埼玉県

【当初　観光予算】

469,570千円（前年度比102.7%）

上記当初予算とは別に観光応援キャンペーン(全国旅行支援等)に係る予算2,765,406,000円を2022年度から繰り越し。

【予算額上位】
①ポストコロナにおけるインバウンド誘致事業(155,560千円)
②県DMO支援事業(135,540千円)
③観光プロモーション戦略会議強化事業(47,960千円)
④ポップカルチャーを活用した埼玉観光推進事業(46,856千円)
⑤物産観光振興費(22,825千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○県DMO支援事業(135,540千円)
○観光プロモーション戦略会議強化事業(47,960千円)
○ポップカルチャーを活用した埼玉観光推進事業(46,856千円)
■インバウンド誘客促進
○ポストコロナにおけるインバウンド誘致事業(155,560千円)
○訪日教育旅行受入促進事業(1,659千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○県DMO支援事業(135,540千円)
○観光プロモーション戦略会議強化事業(47,960千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○県DMO支援事業(135,540千円)
○観光プロモーション戦略会議強化事業(47,960千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
—

群馬県

【当初　観光予算】

607,071千円（前年度比87.1%）

観光担当部課の再編あり

【予算額上位】
①リトリート推進(224,359千円)
②インバウンド誘客促進(120,988千円)
③観光宣伝(105,712千円)
④ツーリズムイノベーション(52,950千円)
⑤観光事業振興対策(52,662千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○リトリート推進(224,359千円)
○観光宣伝(105,712千円)
■インバウンド誘客促進
○インバウンド誘客促進(120,988千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○ツーリズムイノベーション(52,950千円)
○レクリエーション施設管理(18,881千円)
○観光施設等特別維持整備(15,745千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○観光事業振興対策(52,662千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
リトリート推進事業
2023年度当初予算(224,359千円)
「リトリートの聖地＝群馬」のイメージ定着に向け、PRによるブランド構築や受け入れ環境整備などの取り組みを実施。

山梨県

【当初　観光予算】

3,310,151千円（前年度比85.5%）

知事選のため骨格予算。23年度の組織改編で観光文化・スポーツ部に改編したが、スポーツ部署における誘客事業の予算は含まず

【予算額上位】
①やまなし観光推進機構事業費補助金(79,779千円)
②富士の国やまなし観光振興施設整備補助金(65,000千円)
③「Cave　de　ワイン県やまなし」運営事業費(37,979千円)
④文化芸術・観光融合促進事業費補助金(23,750千円)
⑤美術館等を中核とした文化クラスター推進事業費(20,407千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○「Cave　de　ワイン県やまなし」運営事業費(37,979千円)
■インバウンド誘客促進
○美術館等を中核とした文化クラスター推進事業費(20,407千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○富士の国やまなし観光振興施設整備補助金(65,000千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○やまなし観光推進機構事業費補助金(79,779千円)
○文化芸術・観光融合促進事業費補助金(23,750千円)
○地域連携DMO事業費(6,500千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
2023年度6月補正予算で事業検討中

神奈川県

【当初　観光予算】

514,733千円（前年度比67.1%）

2023年度当初予算は知事選のため骨格予算

【予算額上位】
①国内観光プロモーション事業費(191,079千円)　②外国語観光情報発信事業費(50,941千円)　③国内観光プロモーション事業費補助(33,879千円)　④海外市場別観光プロモーション事業費(33,049千円)　⑤観光客受入環境整備費補助(30,225千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○国内観光プロモーション事業費(191,079千円)
○国内観光プロモーション事業費補助(33,879千円)
○観光の核づくり推進費補助(30,000千円)
■インバウンド誘客促進
○外国語観光情報発信事業費(50,941千円)
○海外市場別観光プロモーション事業費(33,049千円)
○テーマ別観光プロモーション事業費(20,921千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○観光客受入環境整備費補助(30,225千円)
○神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費(14,567千円)
○観光振興計画推進事業費(14,545千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○アンテナショップ運営委託事業費(23,570千円)
○かながわ産品魅力発信事業費補助(17,100千円)
○かながわ認定観光案内人認定事業費(4,500千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費・テーマ別観光プロモーション事業費　2023年度当初予算(8,769千円)
富裕層に訴求するコンテンツの開発等を行い、多様なニーズに対応したプロモーションを実施し、観光消費額の増加につなげる。

東京都

【当初　観光予算】

26,364,000千円（前年度比129.2%）

プロジェクションマッピングの展開や国際的なイベントを活用した観光PRに係る予算の増など

【予算額上位】
①観光まちづくり(6,960,000千円)
②観光インフラ整備支援事業(4,238,000千円)
③情報の収集および発信(3,689,000千円)
④MICEの誘致・開催支援(3,109,000千円)
⑤観光案内機能の充実(2,148,000千円)

【分野別事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○観光プロモーション等の積極的な展開の一部＝海外旅行者向けと国内旅行者向け事業との明確な予算の切り分けが難しいため(1,998,000千円)
■インバウンド誘客促進
○情報の収集および発信(3,689,000千円)
○MICEの誘致・開催支援(3,109,000千円)
○観光プロモーション等の積極的な展開(1,998,000千円)
■観光資源発掘・磨き上げ・受け入れ態勢整備など
○観光まちづくり(6,960,000千円)
○観光インフラ整備支援事業(4,238,000千円)
○観光案内機能の充実(2,148,000千円)
■観光産業の振興・支援・人材育成・DMO支援など
○人材の育成・活用(840,000千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など
宿泊施設デジタルシフト応援事業　2023年度当初予算(90,000千円)
宿泊事業者が行う比較的短時間で導入可能なデジタル技術を活用した取り組みを支援することで、人手不足の解消や業務効率化などの課題について早期に解決し、観光産業を活性化。